

マクロ・ミクロ分析に基づく具体的かつ効果的な交通安全対策について

分析の方法

1. 「事業用自動車の交通事故統計(平成27年版)」から、各モードについて、発生件数の多い事故形態を特定
(分析の対象)
 - 各モードにおいて、近年、増加又は負傷事故と比較して減少率の低い「死亡事故」を対象
2. 自動車事故報告規則(昭和26年12月20日運輸省令第104号)に基づく自動車運送事業者からの報告(事故車両の走行等の態様、死傷者の状態等を含む詳細な事故事例)から、1. で特定された事故形態について傾向や特徴を分析



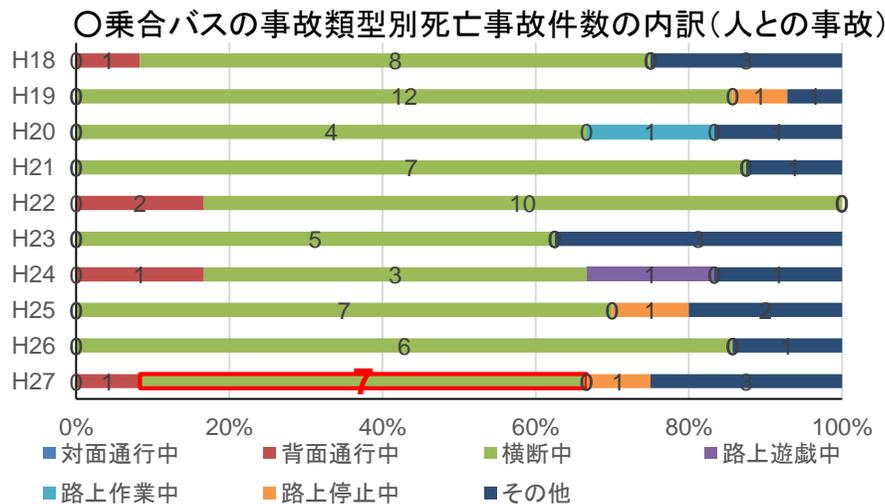
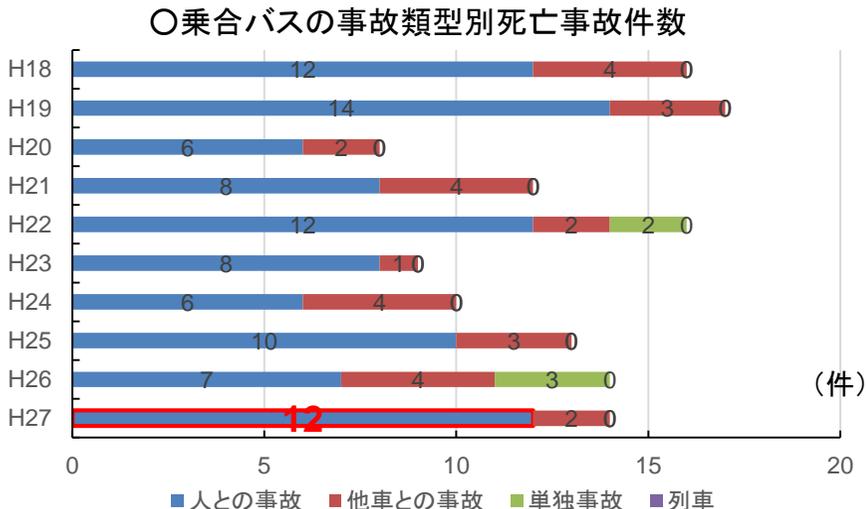
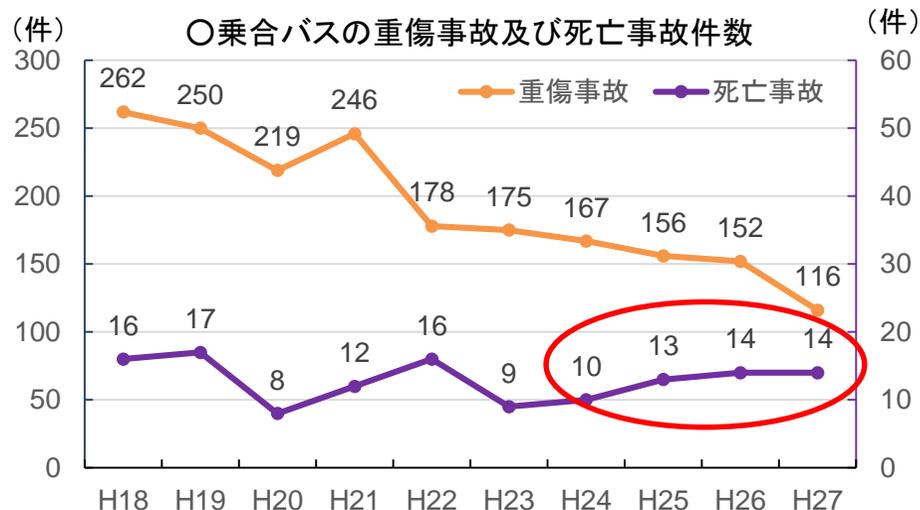
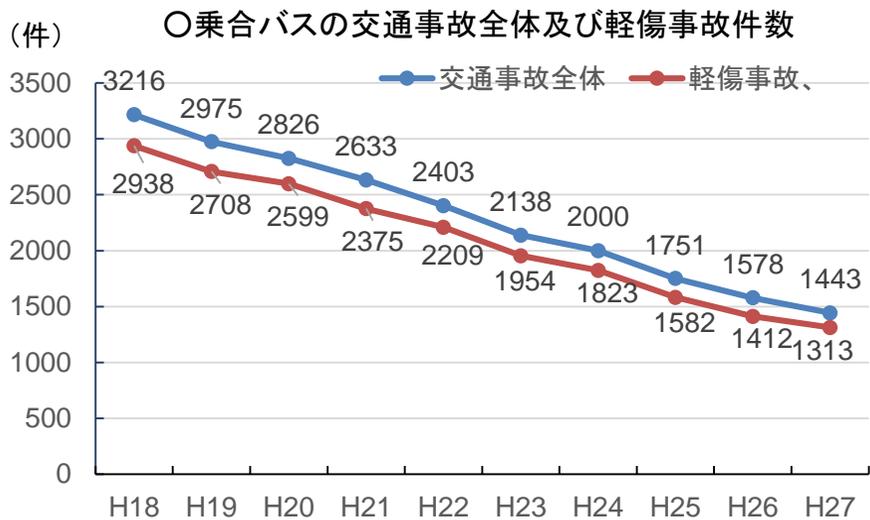
死亡事故を減少させるための具体的かつ効果的な交通安全対策を検討

今後の予定

- 第3回検討会(3月中に開催予定)において、分析結果を報告するとともに、当該分析結果を踏まえた交通安全対策について議論

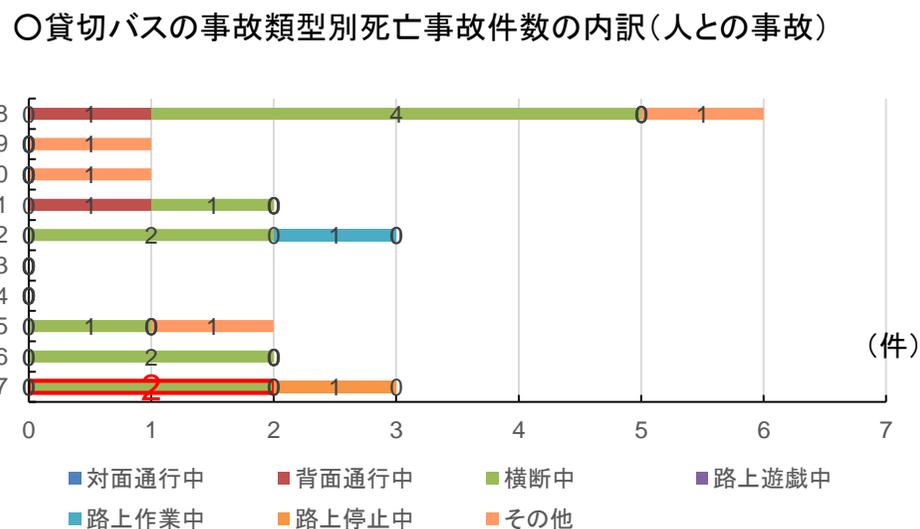
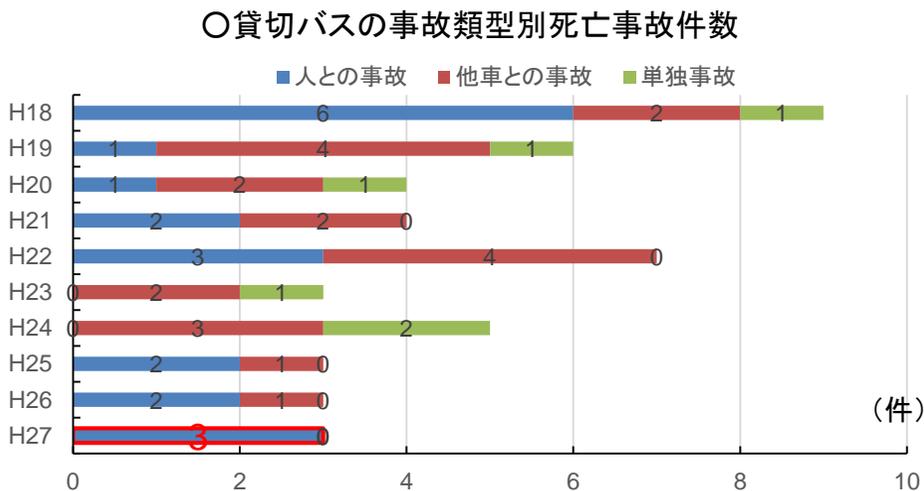
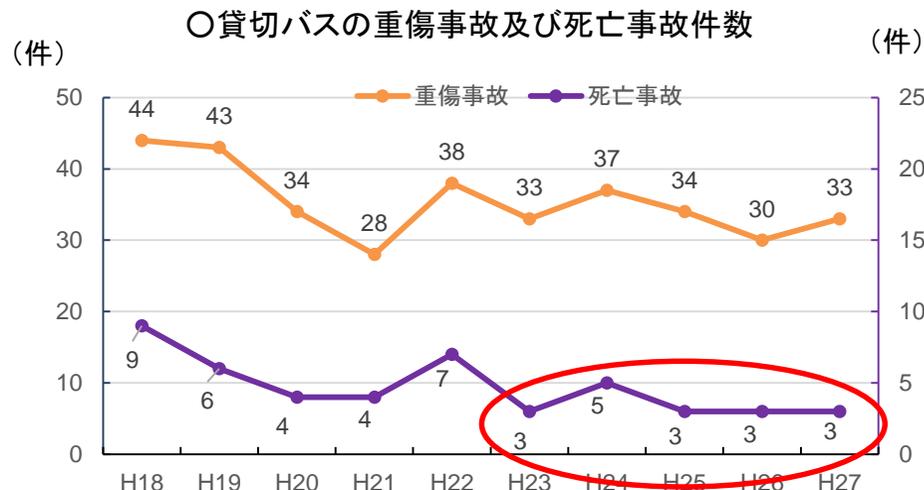
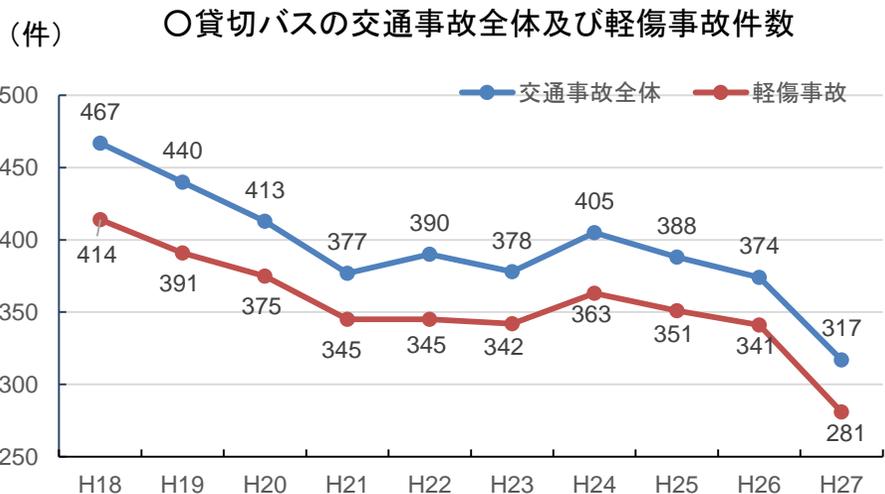
乗合バスによる死亡事故の概観 (H27)

- ◆ 乗合バスによる事故全体の件数、軽傷事故、重傷事故については減少傾向にあるが、死亡事故については平成24年以降増加又は横ばいで推移。
- ◆ 事故類型別死亡事故件数では、例年「人との事故」が最も多く、そのうち、「横断中」の事故が最も多い。



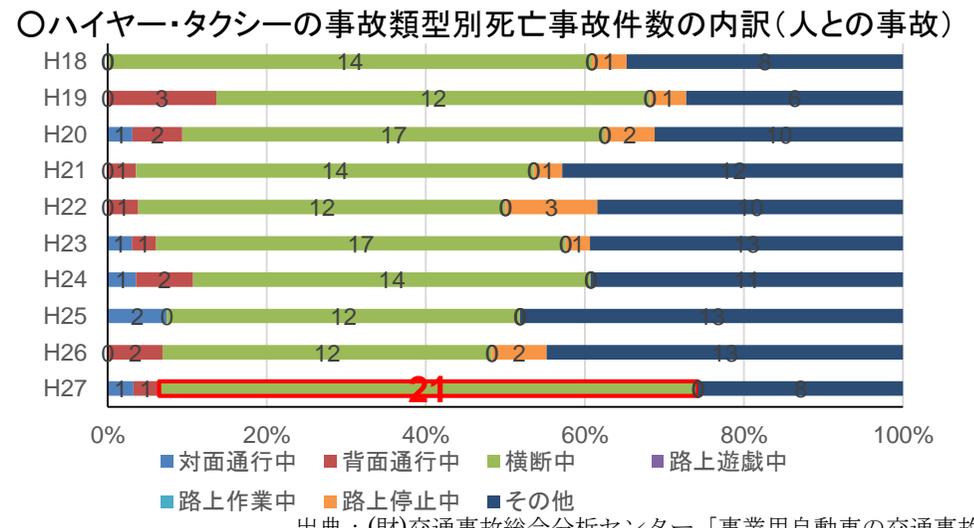
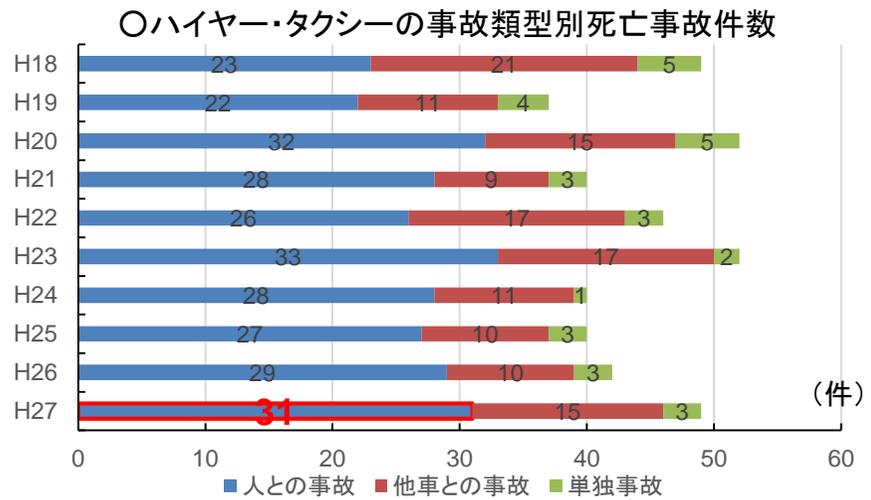
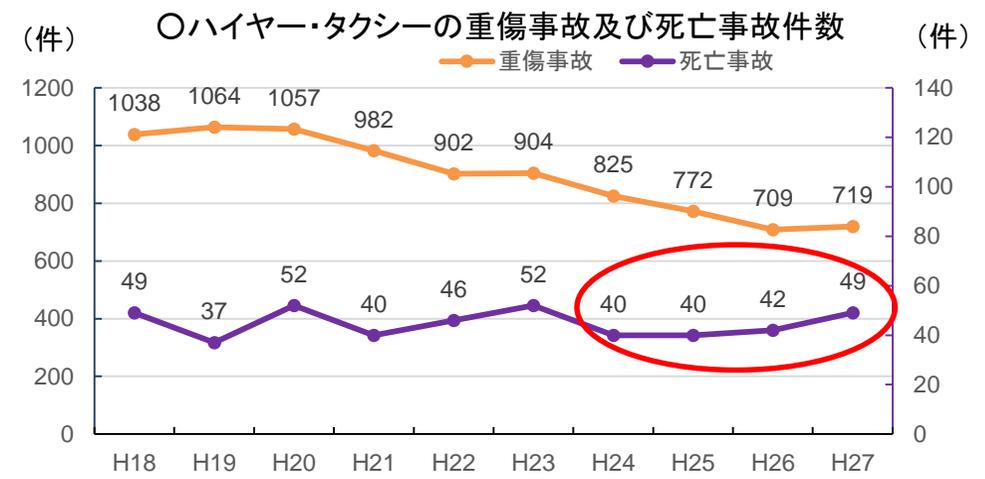
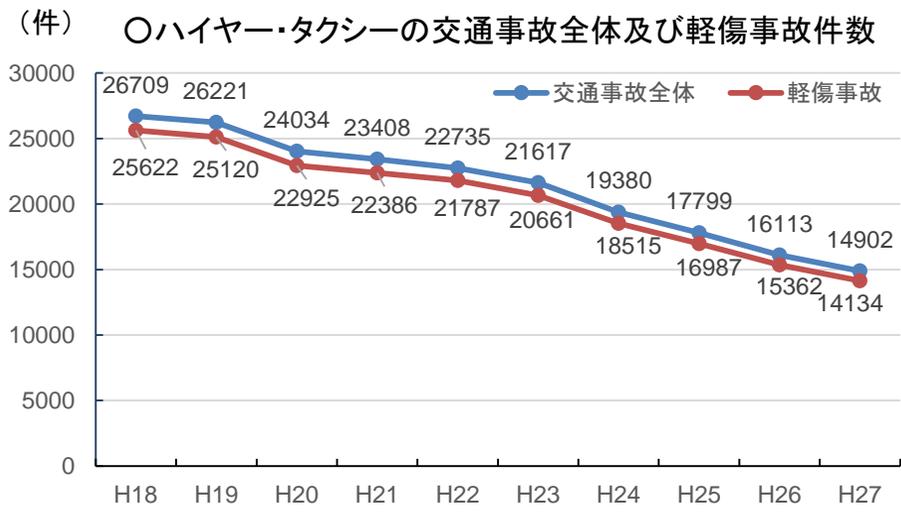
貸切バスによる死亡事故の概観（H27）

- ◆ 貸切バスによる事故全体の件数、軽傷事故については減少傾向、重傷事故についても減少傾向にあったが、平成27年は増加、死亡事故については平成24年以降増加又は横ばいで推移。
- ◆ 事故類型別死亡事故件数では、直近3年間では「人との事故」が最も多く、そのうち、「横断中」の事故が最も多い。



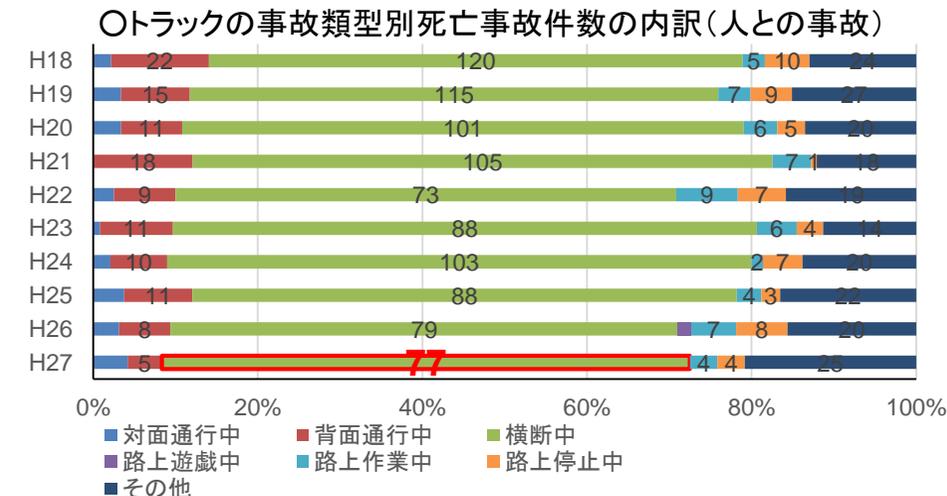
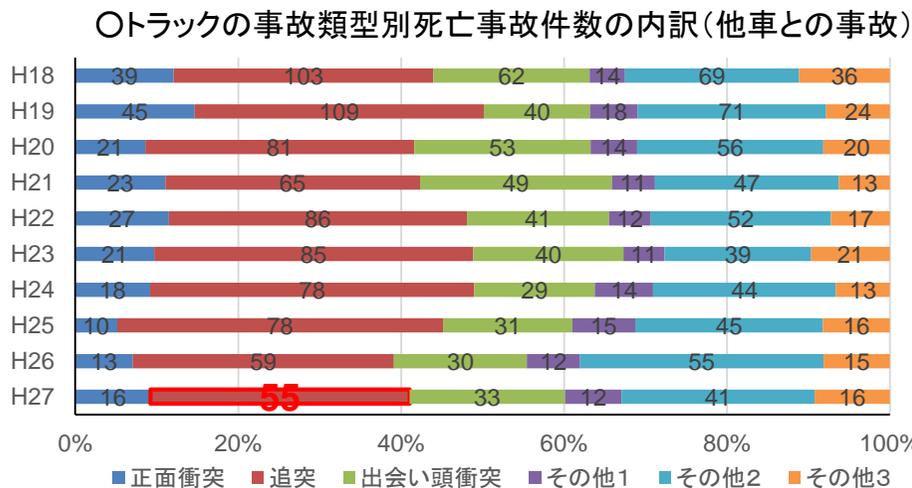
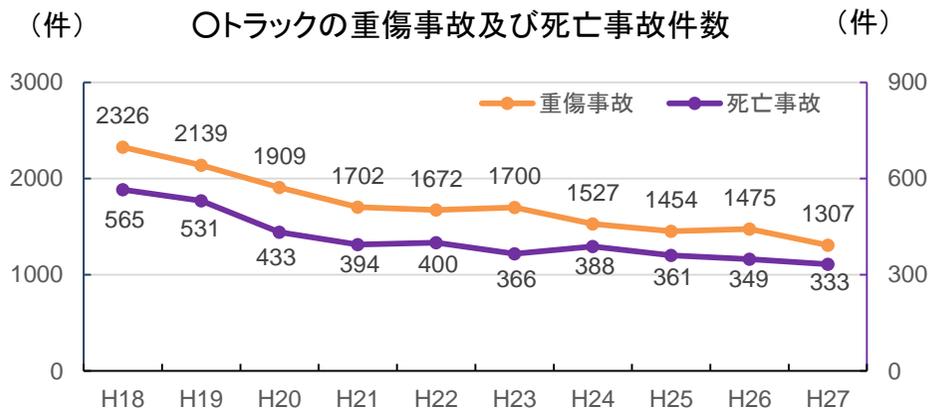
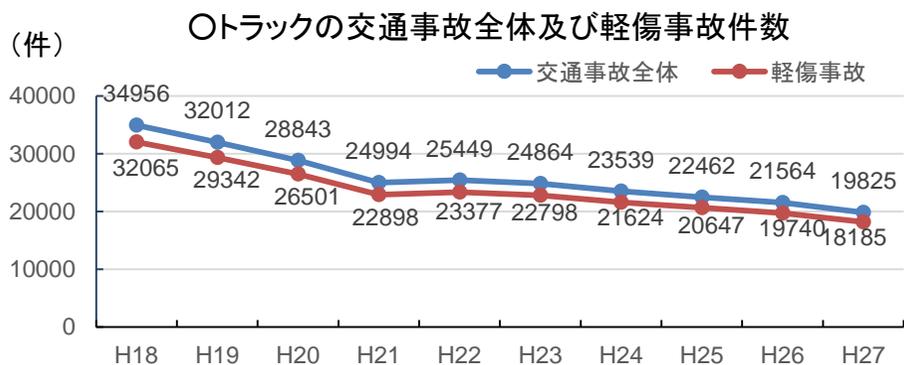
◆ ハイヤー・タクシーによる事故全体の件数、軽傷事故については減少傾向にあるが、重傷事故については減少又は横ばいで推移していたが平成27年に増加、**死亡事故については平成25年以降増加又は横ばいで推移しており、平成27年は前年比7件増加。**

◆ 事故類型別死亡事故件数では、例年「**人との事故**」が最も多く、そのうち、「**横断中**」の事故が最も多い。



トラックによる死亡事故の概観 (H27)

- ◆ トラックによる事故全体の件数、軽傷事故、重傷事故、死亡事故については減少傾向にあるが、死亡事故については事業用自動車の死亡事故全体の83.5%を占めるなど依然として高い水準で推移。
- ◆ 事故類型別死亡事故件数では、「他車との事故」(173件)が「人との事故」(120件)より多いが、事故類型の内訳では、「人との事故」中「横断中」の事故(77件)が最も多い。



その他1...追越・追抜時衝突、進路変更時衝突 その他2...すれ違い時衝突、左折時衝突、右折時衝突
 その他3...横断時衝突、転回時衝突、後退時衝突、その他

出典：(財)交通事故総合分析センター「事業用自動車の交通事故統計」

乗合バス

- ◆ **死亡事故**は、平成24年以降**増加又は横ばい**で推移。
- ◆ 事故類型別死亡事故では、「**人との事故**」が**最も多く**12件発生。
- ◆ 「人との事故」では、「**横断中**」の事故が**最も多く**7件発生。

貸切バス

- ◆ **死亡事故**は、平成24年以降**増加又は横ばい**で推移。
- ◆ 事故類型別死亡事故では、「**人との事故**」が**最も多く**3件発生。
- ◆ 「人との事故」では、「**横断中**」の事故が**最も多く**2件発生。

ハイヤー・タクシー

- ◆ **死亡事故**は、平成25年以降**増加又は横ばい**で推移。
- ◆ 事故類型別死亡事故では、「**人との事故**」が**最も多く**31件発生。
- ◆ 「人との事故」では、「**横断中**」の事故が**最も多く**21件発生。

トラック

- ◆ 事故全般は減少傾向。
- ◆ トラックによる死亡事故は、事業用自動車の**死亡事故全体の83.5%**を占めている。
- ◆ 事故類型別死亡事故では、「**他車との事故**」が**最も多く**173件発生。
- ◆ 事故類型別死亡事故の内訳では、「**人との事故**」での「**横断中**」の事故が**最も多く**、77件発生。

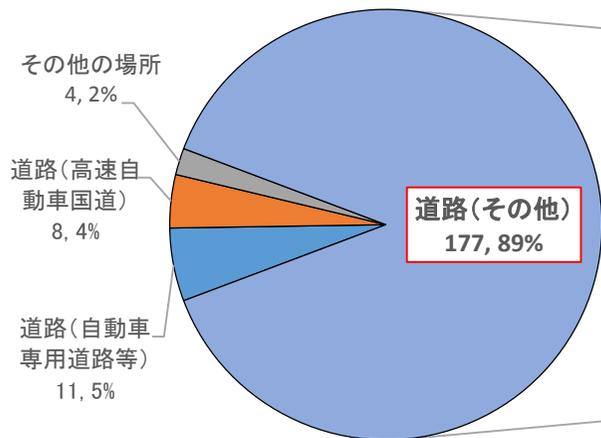
死亡事故

各モードにおける**人との死亡事故**について、事故事例を踏まえた更なる分析を実施予定

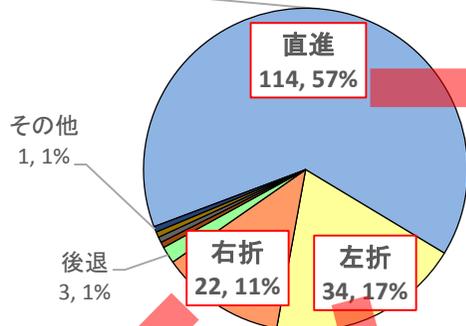
自動車事故報告規則(昭和26年12月20日運輸省令第104号)に基づく自動車運送事業者からの報告(事故車両の走行等の態様、死傷者の状態等を含む詳細な事故事例)から、各モードについて発生件数の多い事故形態について傾向や特徴を分析。

(例) トラックによる人(自転車運転者含む)との死亡事故の分析イメージ

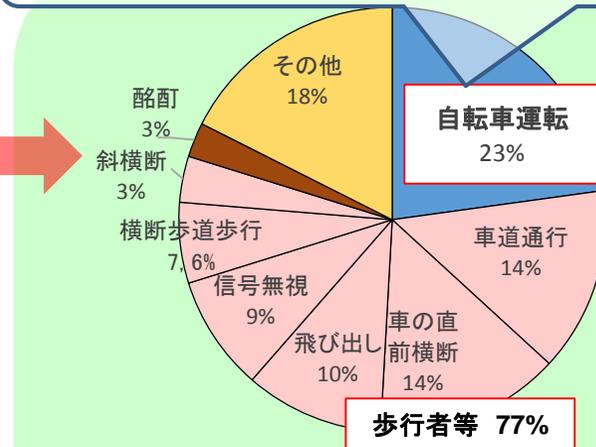
○道路の種類



○車両の走行等の様態



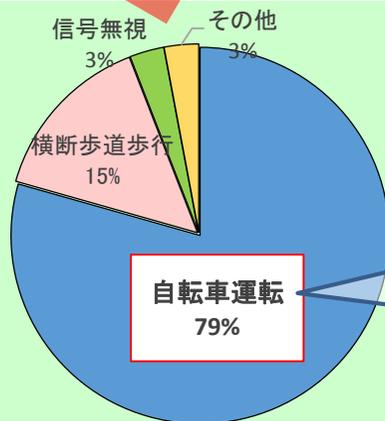
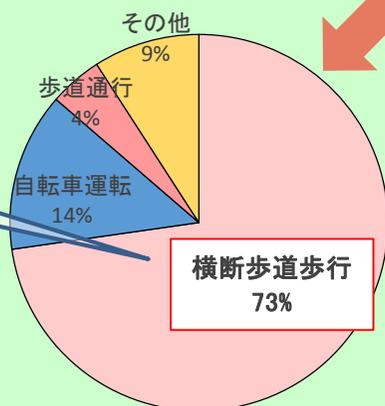
- ✓ 69%が横断中や飛び出しによる事故
- ✓ うち、72%が日中(6:00~18:00)に発生 等



- ✓ 74%が横断中や飛び出しによる事故
- ✓ 63%が夜間(18:00~6:00)に発生
- ✓ うち、61%で車両は最高速度違反 等

- ✓ 63%が日中(6:00~18:00)に発生 等

○死傷者の状態



- ✓ 89%が巻き込み事故
- ✓ うち、83%が日中(6:00~18:00)に発生 等